



株式会社machimori代表取締役
NPO法人atamista代表理事



熱海市観光建設部
観光経済課産業振興室長

市来 広一郎 × 長谷川 智志

Koichiro Ichiki

Satoshi Hasegawa

Special talk from [ATAMI]
“まちづくりのすすめ”
-官民連携の可能性-

10.7 Mon 18:00~Start!

参加費
無料

講演会の目的

「まちづくり」とは？道路をつくる。公園をつくる。ボランティア活動でコミュニティをつくる。つまり、何か新しいモノを役場がつくり、住民はそこでまちづくり活動をする。これが従来の方法でした。

少子高齢化、人口減少が進む現在では従来型のまちづくりではない「新たな官民連携によるまちづくり」が必要とされており、全国でもその試みが始まっています。

熱海市では、住民（民間）が「遊休化資源」を使い、稼ぎながら地域を盛り上げ、その活動を役場（行政）が支えるという「役場と住民が連携したまちづくり」が行われています。この講演会では、熱海市の取組みからヒントを得て、富士河口湖町に求められる新たな「官民連携のまちづくりの姿」をみんなで考えるために開催します。

「まちづくり」に取り組んでいる方、何か行動を起こしたい！生活を楽しくしたい！自分だったら何ができるんだろう？という方、この機会にぜひご参加ください。

講師ご紹介

市来 広一郎

株式会社machimori代表取締役



1979年静岡県熱海市生まれ。大学院で物理学を修了したのちビジネスコンサルティング会社に勤務。2007年熱海にUターンし、ゼロから地域づくりに取り組み始める。地域資源を活用した体験交流プログラムを集めた「熱海温泉玉手箱（オンたま）」をプロデュース。2011年、民間まちづくり会社、株式会社machimoriを設立し、空き店舗を活用しゲストハウスを運営するなど、シャッター街となっていた熱海を中心市街地を再生している。

著書「熱海の奇跡～いかにして活気を取り戻したのか～」
（東洋経済新報社）

長谷川 智志

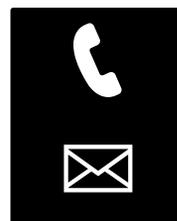
熱海市観光建設部
観光経済課産業振興室長



1974年熱海市生まれ。1993年熱海市役所入庁。徴税、情報管理、児童福祉、観光、総務部門を経て、2015年観光経済課産業振興室に配属。地域の事業者（個店）や起業創業の支援を通じ、現代の自治体経営において、危機感を感じ、「現実」を直視したうえで、衰退の要因は誰のせいでもなく、自分たちのまちの問題ととらえた。自分たちのまちは自分たちでつくる。遊休不動産再生だけにとどまらない、様々な魅力ある人と元々ある素晴らしいコンテンツを活用する、民間主導の公民連携での熱海型リノベーションまちづくりをすすめている。

概要・お申込み方法

- ・日時：令和元年10月7日（月）18:00～20:00（予定）
- ・場所：富士河口湖町役場 コンベンションホール
- ・対象者：「町民で地域を盛り上げたい気持ちがある方」
- ・町民以外でも！富士河口湖町を「応援したい」「関わりたい」「つながりたい」方はご参加可能です！
- ・参加方法：事前申し込み制



電話もしくはメールにて 表題「まちづくり講演会希望」
「代表者氏名、人数、町内外居住、参加の動機」をご記入の上お申込みください！

[お問い合わせ]

富士河口湖町 政策企画課 まちづくり担当

☎ 0555-72-1129

✉ seisaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp



役場は
こちら！

